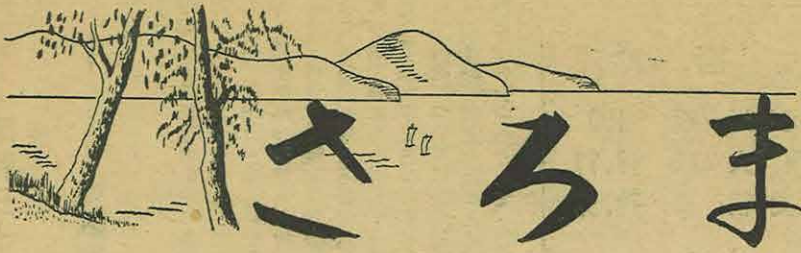


38. 2. 15 発行  
 発行人  
 佐呂間町長 船木長一郎  
 編集人  
 庶務課 庶務係  
 印刷人  
 佐呂間 印刷

世帯数 2,845  
 人口 15,331  
 男 7,683  
 女 7,648  
 1 末月日住民登録人口



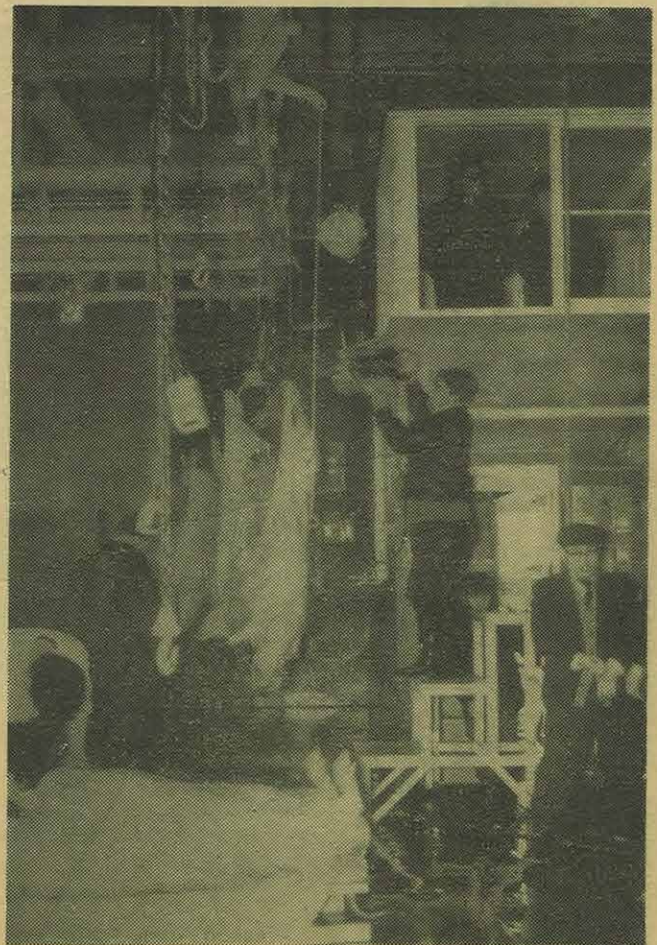
## 新と畜場完成

一月十六日より事業開始

町、字西富に建設中の新と畜場  
 がこのほど完成、さる一月十六日  
 より事業を開始しました。  
 この新と畜場は木造モルタル塗  
 と畜場本屋五八、五坪、管理者住  
 宅一棟一二坪、附属建物二四、〇  
 坪（一部未完）計九四、五坪の建  
 物と内部機械設備、給水設備、浄



（完成した新と畜場）



（新と畜場で豚の解体作業）

化槽及汚物溜など総工費七八一万  
 円で昨年十月工事に着手このほど  
 完成しました。

特に内部施設は新様式を取り入  
 れほとんどオートメ化されており  
 専門技術者を常置し、一日平均大  
 小動物併せて約四〇頭の処理能力  
 を持つています。

現在までのと畜場は、若佐と場  
 佐呂間簡易と場の二ヶ所にありま  
 したが、建築後二十数年たち老朽  
 化し処理能力もなく又、汚水処理  
 施設も旧式のため完全な処理が出  
 来ない状態にありましたが、新と  
 畜場の完成により衛生的にも立派  
 なと畜場となりました。

## 救農対策土木事業終る

〇〇万円、町有林事業九三万円、  
 道費国費による事業一五七万円、  
 あわせて総事業費一、〇二〇万円  
 （ただし金額は労働賃金のみ）の  
 救農対策土木事業を実施しました  
 が、事業の内容は道路改良事業で  
 みなさんが簡単に就労しやすいよ  
 うに砂利採取を主としました。  
 事業は十二月始めに着手、一月  
 末日ではほとんどの事業が終りま  
 した。

九、十号台風及び長期降雨によ  
 る災害は、春以来順調な作柄を一  
 変し、七〇%以上の被害をうけた  
 一〇戸をはじめ、三〇%以上の被  
 害農家は実に一〇〇七戸に達しま  
 した。  
 豊年の秋をたのしみに毎日御苦  
 勞された農家の皆さんにはほとん  
 うにお気の毒なことであり、農業  
 振興の上からも誠に残念でした。  
 町ではこれらの被害農家の生計  
 維持のため、各関係機関と協議し  
 現金収入確保のため、町単独事業  
 二七〇万円をはじめ道委託事業五



昭和三十七年度町税

地区別納入成績まとめ

昭和三十七年度の町税の各納期は昨年十二月二十日をもって終りましたが、昨年は台風九号や長雨による農業関係の予想外の被害に加えて、林業、水産業の経済不況による価格の低落で不振であり、これが商工業にも影響し、一般に非常な苦難な年であつたにもかかわらず町税については好成績を挙げることが出来たことは、納税貯蓄組合を中心として、町民の

みなさんの町政に対するふかい理解のもとに、納税についてふだんのたゆまぬ努力のたまものであると、ふかく感謝の意を表します。町税務課では昭和三十七年度現年度の町税（固定資産税、町民税、軽自動車税、国民健康保険税）を各地区別に納入状況を一月三十一日て取まとめました。尚この表に示す町税の額は町民の皆さんが直接納入する税額で固

| 西  |    |    |    |  | 100 % |
|----|----|----|----|--|-------|
| 横大 | 綱大 | 川大 | 西成 |  | 99.77 |
| 張出 | 張出 | 朝日 |    |  | 99.33 |
| 関小 | 脇結 | 富士 | 武倉 |  | 98.14 |
| 前  | 頭  | 仁呂 | 間富 |  | 97.34 |
| ②  |    | 西木 |    |  | 95.02 |
| ③  |    | 栃武 |    |  | 94.29 |
| ④  |    | 浜佐 |    |  | 92.50 |
| ⑤  |    |    |    |  | 91.16 |
| ⑥  |    |    |    |  | 87.57 |

地区別町税納入成績番付表

| 東  |    |    |    |  | 100 % |
|----|----|----|----|--|-------|
| 横大 | 綱大 | 共中 | 立園 |  | 99.82 |
| 張出 | 張出 | 啓若 | 生里 |  | 99.71 |
| 関小 | 脇結 | 富東 | 丘  |  | 99.17 |
| 前  | 頭  | 幌来 |    |  | 98.59 |
| ②  |    | 知  |    |  | 97.45 |
| ③  |    | 栄  |    |  | 96.46 |
| ④  |    | 若佐 |    |  | 94.91 |
| ⑤  |    | 北  |    |  | 93.92 |
| ⑥  |    | 浪速 |    |  | 91.89 |
|    |    |    |    |  | 88.38 |
|    |    |    |    |  | 65.70 |

定資産税のうちの国有資産に対する交付金納付金、特別徴収による町民税、木材引取税、その他たばこ消費税、電気ガス税等を除外してあります。

住宅建設に住宅金融公庫資金を利用される方へ

住宅金融公庫では昭和三十八年度の個人住宅建設資金の貸付を次の要領により、近くその申込を交付する予定です。この資金を利用して住宅の建設を計画されている方は、この機会を御利用して下さい。

- 一、申込受付時期  
昭和三十八年三月上旬～下旬
- 二、住宅資金として
- 三、その他
- 四、当地の公庫代理店  
遠軽信用金庫佐呂間支店

検察審査委員候補者が

きまりました

昭和三十七年度納入税額（特別徴収を除く）  
昭和三八、一、三二現在

| 地区名 | 調定額       | 納入額       | 納入率   |
|-----|-----------|-----------|-------|
| 佐呂間 | 5,169,450 | 4,912,190 | 95.02 |
| 浜呂  | 1,802,200 | 1,578,338 | 87.57 |
| 仁倉  | 1,644,140 | 1,600,510 | 97.34 |
| 知里  | 1,616,070 | 1,533,870 | 94.91 |
| 若共  | 1,591,210 | 1,578,040 | 99.17 |
| 富立  | 1,406,020 | 1,406,020 | 100   |
| 大武  | 1,357,510 | 1,332,370 | 98.14 |
| 若成  | 1,325,200 | 1,322,180 | 99.77 |
| 中佐  | 1,206,230 | 1,108,500 | 91.89 |
| 若園  | 1,086,300 | 1,084,420 | 99.82 |
| 西木  | 982,130   | 908,560   | 92.50 |
| 北富士 | 922,400   | 869,770   | 94.29 |
| 富丘  | 849,250   | 774,190   | 91.16 |
| 川西  | 809,880   | 715,850   | 88.38 |
| 啓生  | 765,740   | 754,990   | 98.59 |
| 幌岩  | 676,790   | 676,790   | 100   |
| 東日  | 587,430   | 585,750   | 99.71 |
| 栄   | 538,840   | 519,780   | 96.46 |
| 浪   | 462,800   | 459,740   | 99.33 |
|     | 379,920   | 370,270   | 97.45 |
|     | 370,030   | 347,565   | 93.92 |
|     | 145,280   | 95,460    | 65.70 |

- した。
- 第一郡七名  
内藤鈴子（朝日）尾上章（浜佐呂間）橋本昭一（仁倉）鹿島高雄（北）山本キヨノ（知来）小笠原一（若佐）切田好則（幸町）
- 第二郡八名  
渡辺ハルコ（宮前町）小野清（仁倉）八田千代（宮前町）前田洋一（若佐）金田シヨ（宮前町）佐藤義（若佐）青野笛子（大成）小林幸蔵（知来）
- 第三郡八名  
山田伊佐吉（浜佐呂間）脇静雄（仁倉）矢吹キヨ（永代町）徳田栄太郎（若里）内田清（幌岩）田川キヨ（西富）清治八重（若佐）田中清治（知来）
- 第四郡七名  
大岩浜二郎（宮前町）峯田義治（西富）森幸一（仁倉）井上孝一（武士）玉井定夫（栄）田中利子（西富）岡本仁平（中園）

卒業生をもつお母さんに

学校を卒業するということは成長のひとつのステップであり、こんなうれしいことはありません。でも卒業はひとつの段階の終了であるとともに新しい段階への前進を意味しています。それで子供はひとつきりの学習をなしたと喜ぶとともに、これからの生活を思つて胸をときめかすと共に一種の不安にも似た気持ちになつていきます。そんなことからすると上つた生活に流れようとする時期でもありません。子供の心をつかりとつかんでこれからの生活につ

各地区の自治会長が変りました

町内各自治会長の改選が一月におこなわれ次のとおり新しい自治会長さんが決まりました。

- ▽共立自治会長 長瀬義昭▽大成 松木半治郎▽啓生 佐々木島義▽栃木 越後司▽中園 西門崎友一▽若佐 桐山 修▽武士 山越末五郎▽朝日 近藤徳重▽富丘 渡部音春▽西富 佐高治作▽北 安齊 勇▽東 田岡松久▽知来 高井喜作▽仁倉 渡部良勝▽幌岩 内田 忠▽浪速 松本知次▽富武士 大沢佐太郎▽若里 徳田栄太郎
- 浜佐呂間、佐呂間市街は四月改選●

# 農家林拡充整備事業の推進

## ◎林地借受希望者は申出て下さい◎

農山漁村における農漁家の生活向上と、木材資源の培養を目的として道が農家林の規定にもとづいて、農家林拡充整備事業の推進をはかることになりました。

このことは自分所有の山林を持たない農家や漁家が、国有林などを借りて造林することですが、この事業のあらましを次のとおり説明します。

### ●農家林とは

山林を持つていない農漁家が、国有林などの林地を借りうけて分収歩合の造林をする部分林契約により造林し、伐期に達し伐採した場合地主が三割、借受けた農漁家が七割の分収を得ることになり農漁家の収入増加がはかられます

●林地を借受けるには  
農漁家の希望をまとめ町が道に

申請して、道がその林地を斡旋します。

●造林をするときの資金は  
造林資金を必要とする人は、その資金を借りることが出来ます。

●希望者のとりまとめ  
この制度により林地の借受を希望する農漁家は、林地の所属場所希望面積、略図、住所、氏名、生年月日を記入した申込書を自治会長を通じて役場へ提出して下さい。

このことについてくわしいことは役場財政課林務係へお問合せ下さい。

申請して、道がその林地を斡旋します。

# 旅を愛する若い人へ

## ユースホステル

ユースホステル協会佐呂間支部では、今年度の活動目標の一つである「会員の増強」として大々的に会員を募集しています。

ユースホステル活動に賛同の方は、入会のうえ明るく楽しい旅行を実践して下さい。

申込は事務局（佐呂間公民館内竹本）へ

昭和三十一年度（昭和三十一年一月一日から十二月三十一日まで）

青年パス（昭和二十一年一月一日～二十一年十二月三十一日迄の出生者）  
会費 二〇〇円

成人パス（昭和二十一年一月一日以前出生者）  
会費 三〇〇円

リーダーパス 会費 一〇〇円

家族パス 会費五〇〇円

※登録料は次の通りです  
少年パス（昭和二十一年一月一日以降出生者）  
会費一〇〇円

## 選挙有権者

### 七、七四八人です

昭和三十一年九月十五日現在で調整されました基本選挙人名簿は十二月二十日に確定されました。

今年四月に地方統一選挙がおこなわれますが、その都度この基本選挙人名簿のほかに補充名簿が作られ基本名簿に登録されていない人、すなわち新しく本町に住むようになった人、成人を迎え満二〇歳になった人、又は基本名簿に登録されなかった人、

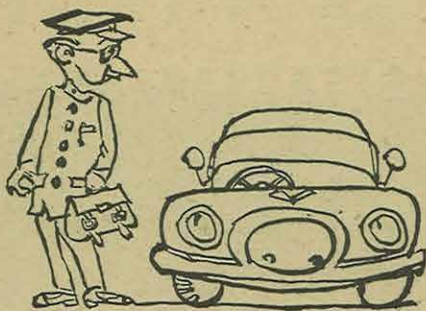
録される人であつたが何かの手違いで登録もれになった人達は、新しく申請して補充選挙人名簿に登録しなければなりませんので、あらかじめ選挙管理委員会にある名簿を閲覧して登録もれがないかがけて下さい。

尚今年から富武士浜、若里浜の二投票区を新たに設け選挙人の便宜をはかりました。

# 公明選挙コント

## ◇選挙権◇

公明選挙連盟応募作品



入口のガラス戸があいて、大学へいつている長男の一郎が帰つてきた。「表に自動車がとまつてるが？」ときくので、私は、「原さんよ、三回目の訪問よ」「フーン、あの人はまた選挙に出るそうだが、おとうさんはまだ、あんな老人に応援する気なのかなあ」「原さんのお宅では、議員の手下

がなくなれば、食べていけないのだつて」「そんな動機で立候補されたんでは、選挙民こそ、いつらの皮ですよ。選挙民の真剣な代弁者じゃなくては、だめなんだがなあ」「でも原さんは、三べんも頭を下げて頼みに来なすつた。おとうさんは諸葛孔明の三顧の礼ということもあるから、断わりきれないん

でしよう。」

「三顧の礼？そりや、おとうさんの自己弁明だ、何回来ようが先方の勝手だ。つまりね義理人情にひきずられていつたのでは社会はいつまでたつても進歩しませんよ」「世の中はお前みたいに簡単に割り切れないよ。お前だつて大学を卒業して、原さんのような有力者がいて下されば、就職口だつてだいじようぶだし……」

「フーンそんな就職口は、ぼくのほうで辞退する、濁しても盗泉の水は飲みませんよ。だいたい、今までの政治屋や取り巻き連は、その損得で選挙運動をするのが、しやくにさわる」

その時客間のとびらがあいて、原さんと夫とが出てきた。原さんは一郎の姿を見ると、「おお、りつぱに成人なすつてもう選挙権もおありでしょう。ぜひ頼みますよ、あなたの貴重な一票を」

「おことばですが、だめです。ぼくはあなたとは別の人を支持して

## 基本選挙人名簿登録人員

| 投票区   | 地区      | 名 | 男     | 女     | 計     |
|-------|---------|---|-------|-------|-------|
| 1 投票区 | 市街、西富、東 |   | 992   | 1,029 | 2,021 |
| 2     | 知仁、西富、来 |   | 228   | 232   | 460   |
| 3     | 仁、西富、倉  |   | 230   | 242   | 472   |
| 4     | 佐呂、間岩   |   | 327   | 331   | 658   |
| 5     | 幌、速     |   | 104   | 98    | 202   |
| 6     | 浪、武     |   | 43    | 38    | 81    |
| 7     | 富、武     |   | 99    | 92    | 191   |
| 8     | 富、武     |   | 115   | 126   | 241   |
| 9     | 若、里     |   | 132   | 116   | 248   |
| 10    | 若、北     |   | 152   | 153   | 305   |
| 11    | 朝、日     |   | 130   | 135   | 265   |
| 12    | 富、丘     |   | 65    | 64    | 129   |
| 13    | 武、士     |   | 82    | 81    | 163   |
| 14    | 若、中     |   | 128   | 120   | 248   |
| 15    | 佐、園     |   | 421   | 468   | 889   |
| 16    | 若、木     |   | 146   | 142   | 288   |
| 17    | 振、生     |   | 72    | 57    | 129   |
| 18    | 啓、成     |   | 233   | 239   | 472   |
| 19    | 栄、立     |   | 138   | 148   | 286   |
| 計     |         |   | 3,837 | 3,911 | 7,748 |

公民館図書

利用する方へ

佐呂間公民館では、約三〇〇〇冊の図書を備付、一般の方々の利用に供して居りますが、最近期限内に返本しなかつたり、本を汚す人が多くなりました。

みんなで紛失したり、汚したりしないようにいつもきれいに大切に一人でも多くの方々に読んでもらおう、御協力願いたいと思います。

忘れて期限がすぎても返本してない方はいませんか？ 今一度しらべてみましょう。

公民館ではきれいな本を出来るため、公民館図書貸出規則を制定し、貸出冊数は一人一回、一冊とし、かならず一週間以内に返本してもらふことに決めて、この制限を守らない人には、以後貸出しないうことに致しました。

消防団員

表彰される

本町消防団員で永く勤続された方又は勤続功労のあつた団員に対しこのたび北海道知事、全日本消防協会、北海道消防協会、北海道消防協会連合支部長から次の団員に表彰状並びに功績賞をおくら

北の一家



タバコは町内で買ひましよう

- 消防出初式に伝達式が行なはれました。
知事表彰(勤続二十年以上)
団長、村上道蔵 副団長、林漢、湯本英夫 分団長、井谷光治 班長、佐藤正義 団員、田中米蔵
知事表彰(勤続十年以上)
班長、黒川秀市 団員、土田邦雄、上野昭市、得川政治、谷口義勝、稲葉光与、渡部勇
全日本消防協会会長表彰
班長、杉谷保正
北海道消防協会会長(功績表彰)
部長、田川澄男 班長、菊地辰次
佐藤市太郎、武田正門
右 同(勤続二十年表彰)
副団長、林漢 団員、田中米蔵
右 同(勤続十年表彰)
団員、土田邦雄、上野昭市、加藤隆雄、山口長二、谷口義勝、金森農夫也
消防協会連合支部長(二五年)
部長、田子清一、部田好彦
右 同(一五年)
部長、菊地清吉、関東勝、田中喜市、十亀時雄 班長、山本浩正、吉田喜重、今井行、齊藤公男、室井勝三、諸岡好幸、吉野正雄、太知敬太郎、佐久美常雄、五十嵐重正、吉野信忠、石塚貞夫

慶平欄

御出産おめでとう

- 父の名
橋本牧男 今朝蔵 北
鈴木栄子 洋 若里
佐々木政雄 慶治 観岩
山本 仁 健市 宮前町
西恵美子 貞之 若里
柴田幸子 一儀 富武士
増子啓子 政信 仁倉
橋本直子 一成 永代町
大川昭仁 征男 浜佐呂間
豊田己八子 信哉 宮前町
水野孝之 藏二 永代町
伊藤裕次 正勝 富武士
坂内 寛 忠雄 若里
大場一幸 文弥 永代町
諸岡教之 幸男 仁倉
浜佐呂間

御結婚おめでとう

- 惣田節子 光夫 仁倉
平下哲哉 正明 富武士
清水順一 誠 知来
坂上真由美 保雄 若里
渡辺江利子 秀男 永代町
近藤祐子 時雄 大成
山下智恵美 正敏 栃木
柏尾 透 武夫 共立
吉田幸子 正 富丘
竹田満月 鉄男 大成
川村洋子 明夫 富丘
三島千昌 弘康 若佐
渡辺一仁 弘 栃木
山田弘喜 弘 共立
島沢 末 北
中谷愛子 若里
影山 透 宮前町
安客京子 北
木賊良雄 永代町
堀口マス子 鉦路市
川村勘市 知来
徳永恭仁子 知来
佐々木義幸 仁倉
村上静枝 弟子屈町
藤島 毅 若佐
西沢洋子 宮前町
鈴木 進 永代町
橋本ヒサミ 西富
林美知夫 永代町
松尾弘子 宮前町
梶 富夫 東
東海林ミツ 秋田県
横田哲雄 西富
村尾藤子 湧別町
中原定一 知来
吉本久美子 東
深尾輝一 仁倉
井川吉子 常呂町
加藤春夫 富武士
橋本ミエノ 北
松本利味 栃木
杉本 薫 湧別町
若原新一 栃木
珍宝順子 栃木
阪元克伸 大成
島 規子 大成
佐藤哲治 朝日
仲野常子 広尾町
阿部良雄 武士
谷口光恵 宮前町
中村伸輝 北見市
大林美恵子 武士
増子喜義 若佐
大越ヨキ 北見市

御悔み申し上げます

- 豊田 静 啓生
清水良子 東
郡山 宏 北
長内つる 浜佐呂間
川口一二 仁倉
森 美男 宮前町
柴田幸子 富武士
今 なみ 仁倉
梅原みよ 永代町
名雪なか代 富武士
楠部寅市 北
桜井定治 若里
渡辺江利子 永代町
大岩玉一 大成
田中華男 栃木
義島領太郎 若佐
山内丑太郎 武士
橋本こう 川西

社会福祉協議会に

篤志寄附

(昭和三十七年十二月二十五日以降)
社会福祉資金の一助にしたいと、ききたいと次の方から金一封をいただきました。

- 太知義盛 永代町(民生委員退任に当り)
垂水道明 西富(妻の全快)
佐藤初太郎 永代町( )
太知敬太郎 幸町( )

広報「さるま」は、町政のいろいろを知つていただくため、毎月一回発行し、自治会長を通じて全世帯に配付しております。みまの趣意や御意見や質問は庶務課へお寄せください。